

注 文 書

- 1 契 約 番 号 2026000197

- 2 件 名 手術映像管理システム更新

- 3 納 入 場 所 宮城県大崎市古川穂波三丁目8番1号

- 4 納 入 期 限 令和9年3月19日

- 5 別 添 書 類
 - (1) 仕様書
 - (2) 参考明細書

- 6 担 当 課 臨床支援センター臨床支援室

仕様書

1 件 名 手術映像管理システム更新

2 納入場所

大崎市民病院本院（宮城県大崎市古川穂波三丁目8番1号）

3 納入期限 令和9年3月19日

4 更新システム

手術映像管理システム 一式（設置費用含む）

5 要求要件

- (1) 手術映像管理システムに関する条件及び要求事項は別添「手術映像管理システム更新 要求仕様書」のとおりとする。
- (2) 各手術室及び関連設備における機器構成（詳細構成）については、別紙1「機器構成仕様書（詳細構成）」のとおりとする。
- (3) 本システムに含まれる機器の設置に当たり、取付金具を必要とする場合は、既存設備の状況を確認の上、既存取付金具の流用を原則とする。ただし、既存取付金具が使用できない場合には、必要に応じて取付金具を新規に調達するものとする。
- (4) 各手術室における配置図等については、別紙2「手術映像管理システム機器配置概要図」のとおりとする。

6 附帯事項

- (1) 更新の際に影響がある場合は発注者及び影響の出るシステムベンダーと協議すること。
- (2) 発注者が依頼した際は立会いを行うこと。

7 暴力団等の排除について

- (1) この契約の履行期間中に大崎市入札契約暴力団等排除措置規則（平成25年6月1日施行。以下「排除規則」という。）の措置要件に該当すると認められたときは、契約を解除することがある。
- (2) 本市から指名停止の措置を受けている者にこの契約の全部又は一部を下請負させ、若しくは受託させてはならない。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、排除規則の措置要件に該当すると認められるときは、当該下請契約等の解除を求めることがある。
- (3) この契約の履行に当たり暴力団員又は暴力団関係者等（以下「暴力団員等」という。）から不当要求又は妨害を受けたときは、速やかに警察への通報を行い、捜

査上必要な協力を行うとともに、発注者へ報告すること。また、この契約の下請負若しくは受託をさせた者が、暴力団員等から不当要求又は妨害を受けたときは、同様の措置を行うよう指導すること。

なお、暴力団員等から不当要求又は妨害を受け、適切に警察への通報、捜査協力及び発注者への報告が行われた場合で、これにより、履行遅延等が発生すると認められるときは、必要に応じて工程の調整又は履行期限の延長等の措置を講じる。

8 その他

- (1) 納入完了までの作業工程及び導入スケジュールは、発注者と協議の上決定し、発注者に提出すること。
- (2) 受注者は、発注者に業務開始前に作業計画書を提出した上で円滑に業務を行うこと。業務実施に当たっては、発注者側の執務に障害を与えないように業務を実施すること。
- (3) 既存の建物、設置物に損害を与えないように業務を実施すること。
- (4) 業務実施に関して疑問が生じた場合又は仕様書には含まれない事項に関しては、速やかに発注者と協議すること。
- (5) 作業完了後は、発注者に作業完了報告書を提出し、承認を得ること。

手術映像管理システム更新 要求仕様書

大崎市民病院

基本構成

- 1 全景カメラシステム
- 2 術野カメラシステム
- 3 無影灯アームモニター
- 4 壁面ユニット内モニター
- 5 映像記録配信装置
- 6 映像コントロールシステム
- 7 映像記録配信サーバーシステム
- 8 ライブ映像表示端末/モニター
- 9 視聴/編集/ダウンロード端末

性能, 機能以外

- 10 搬入・設置条件及び調整等
- 11 納入後1年間の補償
- 12 導入に伴う稼働準備及び運用・教育体制
- 13 その他

(基本構成要件)

1 全景カメラシステムに関しては以下の要件を満たすこと。

- 1-1 全景カメラを手術室A/B/C/D/E/F/G/H/I/J/K/Lに各1台設置すること（合計12台）。
- 1-2 天井取付型屋内用のネットワークカメラであること。
- 1-3 ネットワークでの映像伝送と同時に、撮影している映像を有線によって出力する機能があること。
- 1-4 撮影解像度は最大1920×1080 (Full HD) に対応していること。
- 1-5 撮影素子は1/2.8型 CMOSセンサー搭載で有効画素数は約210万画素以上であること。
- 1-6 最低被写体照度はカラー0.009ルクス、白黒0.006ルクス以下であること。
- 1-7 光学ズームは3.1倍以上であること。
- 1-8 画像圧縮方式はH.264, H.265, JPEGの方式に対応していること。
- 1-9 配信方式はユニキャスト・マルチキャストに対応していること。
- 1-10 全景カメラは当院が指定する別紙2の「手術映像管理システム機器配置概要図」が示す場所へ設置すること。
- 1-11 カメラレコーダ機能は、当院サーバ室内のサーバ環境上に構築されること。
- 1-12 カメラレコーダの保存期間は24時間連続録画の画像記録を14日以上保存できること。

2 術野カメラシステムに関しては以下の要件を満たすこと。

- 2-1 術野カメラを手術室G/H/I/Lに各2台、移動式術野カメラアームカート2台設置すること（合計6台）。
- 2-2 ズーム倍率光学30倍以上のズームレンズを搭載していること。
- 2-3 1/2.8型以上のCMOSイメージセンサーを搭載していること。
- 2-4 映像信号は3840×2160 (4K UHD) と1920×1080 (Full HD) の解像度で同時出力が可能であること。
- 2-5 赤外線リモコン及びカメラコントロールユニットでズーム、ピント調整、水平垂直回転の操作が可能であること。
- 2-6 3軸電動旋回機能を有し、パン±170°以上、チルト-30°～+90°、ロール±200°以上であり、電動で動作できる機能を有すること。
- 2-7 カメラのローテイト角度に関係なく、モニター表示上下左右の動きは操作ボタンの上下左右と同じ動きで操作可能であること。
- 2-8 望遠ズームして画角が狭くなった際に、操作しやすいようパンチルト操作が自動で遅くなる機能を有していること。
- 2-9 術野カメラと電動雲台の制御並びに映像・音声及び電源伝送は1本のケーブルでカメラコントロールユニットから行えること。
- 2-10 無影灯によるハレーション軽減機能を有すること。
- 2-11 暗部の視認性を向上させる機能を有すること。
- 2-12 映像ノイズやざらつきを低減する機能を有すること。
- 2-13 映像ブレ補正機能を有すること。
- 2-14 術野カメラヘッドに録音用の集音型マイクがあり、マイクのオンオフが可能であること。
- 2-15 3軸旋回台と術野カメラの合計重量は3.5kg以下であること。
- 2-16 4K映像の出力は12G-SDI, HDMIの出力が同時に可能であること。
- 2-17 Full HD映像の出力は3G-SDI, HDMIの出力が同時に可能であること。
- 2-18 手術室G/H/I/Lの無影灯術野カメラアーム及び移動式術野カメラアームカートへ術野カメラヘッドを取り付ける金具を準備すること。
- 2-19 移動式術野カメラアームカートにおける術野カメラ映像確認用モニターとして21.5型Full HDモニターを準備すること。
- 2-20 当院保有のEIAラックへカメラコントロールユニットを取付けること。

3 無影灯アームモニターに関しては以下の要件を満たすこと。

- 3-1 無影灯アームモニターを手術室A/B/D/E/F/G/I/J/Kに各2台設置すること（合計18台）。
- 3-2 画面サイズは23.8インチ以上であること。
- 3-3 画素ピッチは約0.275 mm以下であり、表示解像度は1920×1080（Full HD）以上であること。
- 3-4 IPS方式パネルを採用し、輝度は350cd/m²以上、コントラスト比は1500:1以上であること。
- 3-5 バックライトはLED方式であること。
- 3-6 DisplayPort×1以上、HDMI×1以上の入力端子を有していること。
- 3-7 最大表示色は約1677万色（8-bit対応）以上であること。
- 3-8 視野角は水平178° / 垂直178° 以上であること。
- 3-9 色域はsRGB相当に対応していること。
- 3-10 応答速度は5 ms（中間階調域）相当であること。
- 3-11 モニター本体質量は約3.5 kg以下であること。
- 3-12 取付穴ピッチはVESA規格に準拠した100mm×100mmであること。
- 3-13 当院が指定する手術室Bの無影灯アームモニターを手術室Lの無影灯アームへ移設すること。
- 3-14 手術室Hの既存無影灯アームモニター（6台）は継続使用できるよう施工すること。

4 壁面ユニット内モニターに関しては以下の要件を満たすこと。

- 4-1 壁面ユニット内モニターを手術室A/B/C/G/H/I/K/Lに各1台、手術室Eに各2台設置すること（合計10台）。
- 4-2 画面サイズは43インチ以上であること。
- 4-3 画素ピッチは約0.245 mm以下であり、表示解像度は3840×2160（4K UHD）以上であること。
- 4-4 IPS方式パネルを採用し、輝度は550cd/m²以上、コントラスト比は1200:1以上であること。
- 4-5 バックライトはLED方式であること。
- 4-6 DisplayPort×1以上、HDMI×2以上の入力端子を有していること。
- 4-7 DisplayPort×1以上、HDMI×1以上の出力端子を有していること。
- 4-8 最大表示色は約10.7億色以上であること。
- 4-9 視野角は水平178° / 垂直178° 以上であること。
- 4-10 24時間連続稼働に対応していること。
- 4-11 応答速度は8 ms（中間階調域）相当であること。
- 4-12 本体質量は約13.5 kg以下であること。
- 4-13 取付穴ピッチはVESA規格に準拠した300mm×300mmであること。

5 映像記録配信装置に関しては以下の要件を満たすこと。

- 5-1 映像記録配信装置を手術室A/B/C/D/E/F/G/H/I/J/K/Lに各1台設置すること（合計12台）。
- 5-2 汎用PCを使用しない専用機であること。
- 5-3 ハードウェアエンコード方式に対応していること。
- 5-4 サーバー記録と同時にポータブルHDDやポータブルSSDへの記録ができること。
- 5-5 各種医療機器や全景カメラなどから入力された映像信号をサーバーへ送信し、院内に配信ができること。
- 5-6 2種類以上の映像録画ができるよう入力端子を2つ以上有すること。

- 5-7 4種の異なる映像を合成して1つの映像としてサーバーへ記録する機能を有すること。
- 5-8 映像入力形式は、12G-SDI、6G-SDI、3G-SDI、HD-SDI、SD-SDIに対応していること。
- 5-9 映像出力形式は、3G-SDIに対応していること。
- 5-10 装置本体前面にUSB端子を2つ以上有していること。
- 5-11 画像圧縮方式はH.264、H.265の方式に対応していること。
- 5-12 配信方式はユニキャスト・マルチキャストに対応していること。
- 5-13 ストリーミングプロトコルはRTSP/RTP(UDP/TCP)、SRTに対応していること。
- 5-14 映像記録配信装置のシステムOSは専用OS又はエンベデッドOSを採用していること。
- 5-15 手術映像制御用のコントローラソフトウェアが内蔵されていること。
- 5-16 当院保有のEIAラックへ映像記録配信装置を取付けること。

6 映像コントロールシステムに関しては以下の要件を満たすこと。

- 6-1 マトリクススイッチャを手術室A/B/C/D/E/F/G/H/I/J/K/Lに各1台設置すること（合計12台）。
- 6-2 マトリクススイッチャは入力16系統以上、出力16系統以上を有していること。
- 6-3 手術室H以外のマトリクススイッチャの入出力端子は12G-SDIと3G-SDIの信号に対応していること。
- 6-4 手術室H以外のマトリクススイッチャは4K UHD入力信号をFull HD信号で出力できるダウンスケール機能を有し、ダウンスケールによる遅延は0.08ms以下であること。
- 6-5 映像制御用タッチパネルモニターを手術室A/B/C/D/E/F/G/H/I/J/K/Lに各1台設置すること（合計12台）。
- 6-6 1つの映像制御用タッチパネルモニターで映像入出力切替、録画制御、術野カメラのパン/チルト/ロールの操作ができること。
- 6-7 タッチパネルモニターの画面サイズは17インチ以上であること。
- 6-8 タッチパネル方式は、投影型静電容量方式と同等以上の方式であること。
- 6-9 任意に選択した映像を無影灯アームモニター、壁面ユニット内モニター、外部出力端子へ映像信号出力できること。
- 6-10 当院の麻酔記録システムと連動し、患者入室時に患者情報、執刀医、術式などを表示できること。
- 6-11 当院の麻酔記録システムと連動し、当院が指定するイベントタイミングに合わせて自動で録画開始できること。
- 6-12 当院の麻酔記録システムと連動し、当院が指定するイベントタイミングに合わせて自動で録画停止できること。
- 6-13 当院が指定する医療機器の映像信号を取り込めるよう、必要に応じて映像信号変換器を準備すること。
- 6-14 患者識別の入力手段として、有線接続のバーコードリーダーを有すること。
- 6-15 一括電源コントロールユニットを有すること。
- 6-16 当院の指示がない限り、入出力端子は当院が使用中の入出力端子を継続使用できるよう施工すること。
- 6-17 手術室H以外の手術室内の映像ケーブル配線を更新すること。
- 6-18 当院保有のEIAラックへ、マトリクススイッチャ、映像制御用タッチパネルモニター、一括電源コントロールユニットを取付け、各種信号変換機、バーコードリーダーを収納すること。

7 映像記録配信サーバーシステムに関しては以下の要件を満たすこと。

- 7-1 当院の仮想化基盤上への構築を前提としたシステムであること。
- 7-2 手術映像管理システムのソフトウェアを最新のバージョンで稼働させること。
- 7-3 各手術室の映像記録配信装置から配信される映像を遅延なく書込み処理できる構成であること。
- 7-4 手術映像データの保存専用ストレージ装置を準備すること。
- 7-5 ストレージ装置の実行容量は125TiB以上で、7年以上の保証期間を有していること。
- 7-6 各手術室の映像記録配信装置から送られる2系統の映像をFull HD画質（1920×1080）、6Mbps以上で当院が指定する期間保存すること。

- 7-7 各手術室の映像記録配信装置から送られる医療安全用の映像をSD画質（720×480）、1Mbps以上で当院が指定する期間保存すること。
- 7-8 保存期間容量を超えた動画データは、古いデータから自動削除を行う機能を有すること。
- 7-9 当院が使用している日本光電工業社製麻酔記録システム（PrimeGAIA）とのシステム連携を行うこと。
- 7-10 麻酔記録システムと連携し、患者情報（患者ID、氏名、性別、生年月日）と手術詳細情報（診療科、術式、診断名、執刀医）を受け取れること。
- 7-11 当院が使用しているソフトウェア・サービス社製電子カルテシステムとのシステム連携を行うこと。
- 7-12 電子カルテシステムと連携し、職員情報（ユーザーID、パスワード、職制など）を受け取れること。
- 7-13 電子カルテシステム端末から記録映像、ライブ映像の視聴ができること。
- 7-14 電子カルテシステム端末からの視聴は、シングルサインオンで視聴用のWebブラウザー又は専用ソフトウェアが起動できること。
- 7-15 電子カルテシステム用ネットワークへの負荷を考慮し、電子カルテ端末から視聴できる端末はサーバー側で制限できる機能を有すること。
- 7-16 手術映像の視聴履歴、ダウンロード履歴を確認できる機能を有すること。また、視聴履歴データを、CSVファイル形式又はEXCELファイル形式で書き出せる機能を有すること。
- 7-17 当院のタイムサーバと時刻同期すること。
- 7-18 「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン 6.0 版」に遵守したシステムであること。また、ガイドラインが更新された場合も、同様に最新のガイドラインを遵守すること。

8 ライブ映像表示端末/モニターに関しては以下の要件を満たすこと。

- 8-1 ライブ映像表示端末/モニターをスタッフステーション、麻酔科医室、臨床工学技士室、カンファレンス室に各1台設置すること（合計4台）。
- 8-2 各手術室のライブ映像を画面分割表示できること。
- 8-3 ライブ映像の遅延は3秒以内であること。
- 8-4 分割画面数は1、4、6、9、12のパターン表示が可能であること。
- 8-5 複数の表示タイププリセットが可能であること。
- 8-6 分割表示中の画面をクリックすることにより、1画面最大化表示が可能であること。
- 8-7 ネットワークの負荷を考え、複数分割中は低画質映像、1画面最大化表示の際高画質映像へ切り替えることができること。
- 8-8 ライブ映像表示モニターは使用環境に合わせたサイズの24時間稼働が可能な液晶モニターであること。
- 8-9 ライブ映像表示モニターは当院が指定する方法で設置すること。
- 8-10 ライブ映像表示端末のシステムOSは専用OS又はエンベデッドOSを採用していること。

9 視聴/編集/ダウンロード端末に関しては以下の要件を満たすこと。

- 9-1 視聴/編集/ダウンロード端末を医局へ2台設置すること。
- 9-2 視聴/編集/ダウンロード端末は、記録映像、ライブ映像の視聴ができること。
- 9-3 ライブ映像の視聴は巻き戻して再生できること。
- 9-4 視聴/編集/ダウンロード端末は、記録映像のカット編集ができること。
- 9-5 視聴/編集/ダウンロード端末は、記録映像のダウンロードができること。
- 9-6 視聴/編集/ダウンロード端末は、データの取り出し用のBlu-rayディスクドライブを搭載し、DVD、Blu-rayディスクへ書き出す機能があること。
- 9-7 視聴/編集/ダウンロード端末用に24インチ以上のモニターを準備すること。
- 9-8 視聴/編集/ダウンロード用ソフトウェアは、診療科、執刀医、術式、日付、患者IDなどで映像を検索することができること。
- 9-9 視聴/編集/ダウンロード用ソフトウェアは、保存された動画から静止画を作成し保存が出来る機能を有すること。
- 9-10 視聴/編集/ダウンロード用ソフトウェアは、ダウンロード時にMP4又はM2TSのファイル形式選択ができること。
- 9-11 視聴/ダウンロード制限をかける機能を有すること。

(性能、機能以外の要件)

10 搬入・設置条件及び調整等については、以下の要件を満たすこと。

- 10-1 設置場所は、当院が指定した場所に設置すること。
- 10-2 機器搬入及び据え付けにあたっては、スケジュール表を事前に提出し、当院担当者の承認を得るものとする。また別途指示があった場合にはその指示に従うこと。
- 10-3 調達物品の設置にあたっては、当院の設置条件に照らし合わせて、電気（分電盤）容量、建築基準、消防法等関連法規に抵触しないよう予め確認すること。
- 10-4 搬入、据付、調整、テスト稼働については、診療業務に支障をきたさないよう落札業者が当院の職員と協議の上、その指示を受けること。

11 納入後1年間の補償については以下の要件を満たすこと。

- 11-1 本装置の円滑な運用を実現するための点検、調整及び技術的サポートを行える体制を有すること。
- 11-2 通常使用による故障については、無償補償に応じること。
- 11-3 障害時は、早急な復旧を可能にするサービス体制を有することを証明すること。
- 11-4 故障・問題発生時はメンテナンス依頼より、速やかに担当者が到着して処置にあたることができること。

12 導入に伴う稼働準備及び運用・教育体制に関して以下の要件を満たすこと。

- 12-1 導入前に、落札業者の負担にて、当院の担当者に教育訓練を行うこと。
- 12-2 稼働に当たり、落札業者の負担にて、当院に操作説明員を派遣し、担当者への教育訓練を行うこと。また、その後必要に応じて派遣又は電話の対応等の体制を確保すること。

13 その他

- 13-1 納入期限内に、当院が指定した場所に設置し、安定した稼働ができること。
- 13-2 調達物品のシステム、規格、寸法等の仕様がわかるものを提出すること。
- 13-3 調達物品の取扱については、当院の関係者に対して十分な説明を行うこと。
- 13-4 日本語の取扱マニュアルを紙ベース又はメディアにて当院に提出すること。

【別紙1】 機器構成仕様書（詳細構成）

1. 手術室（A～F, J～K：8室）

No	区分	機器名称	数量	備考
1	撮影	全景ネットワークカメラ	8	VBS出力対応
2	映像記録配信	FHD/4Kネットワークエンコーダ	8	4K/FHD/SDマルチ配信
3	映像切替	12G-SDIスイッチャ	8	16入力×16出力
4	操作	制御用タッチパネルモニター	8	17型
5	表示	無影灯アームモニター	14	23.8型 ※C室は除く
6	表示	壁面ユニット内モニター	6	43型 ※D/F/J室は除く, E室は2面
7	周辺機器	バーコードリーダー	8	有線
8	周辺機器	パワーディストリビューター	8	

2. 手術室（G・I：2室）

No	区分	機器名称	数量	備考
1	撮影	全景ネットワークカメラ	2	VBS出力対応
2	撮影	術野カメラ（カメラヘッド）	2	4K対応, 雲台付き ※取付金具必要
3	撮影	術野カメラ（制御部）	2	カメラコントロールユニット
4	映像記録配信	FHD/4Kネットワークエンコーダ	2	4K/FHD/SDマルチ配信
5	映像切替	12G-SDIスイッチャ	2	16入力×16出力
6	操作	制御用タッチパネルモニター	2	17型
7	表示	無影灯アームモニター	4	23.8型
8	表示	壁面ユニット内モニター	2	43型 ※設置器具継続使用
9	周辺機器	バーコードリーダー	2	有線
10	周辺機器	パワーディストリビューター	2	

3. 手術室（H：1室）

No	区分	機器名称	数量	備考
1	撮影	全景ネットワークカメラ	1	VBS出力対応
2	撮影	術野カメラ（カメラヘッド）	1	4K対応, 雲台付き ※取付金具必要
3	撮影	術野カメラ（制御部）	1	カメラコントロールユニット
4	映像記録配信	FHD/4Kネットワークエンコーダ	1	4K/FHD/SDマルチ配信
5	映像切替	信号スイッチャ	1	16入力×16出力, IMG.Link方式
6	操作	制御用タッチパネルモニター	1	17型
7	表示	壁面ユニット内モニター	1	43型 ※設置器具継続使用
8	周辺機器	バーコードリーダー	1	有線
9	周辺機器	パワーディストリビューター	1	

4. 手術室（L：1室）

No	区分	機器名称	数量	備考
1	撮影	全景ネットワークカメラ	1	VBS出力対応
2	撮影	術野カメラ（カメラヘッド）	1	4K対応, 雲台付き
3	撮影	術野カメラ（制御部）	1	カメラコントロールユニット
4	周辺機器	術野カメラ取付アームユニット	1	
5	映像記録配信	FHD/4Kネットワークエンコーダ	1	4K/FHD/SDマルチ配信
6	映像切替	12G-SDIスイッチャ	1	16入力×16出力
7	操作	制御用タッチパネルモニター	1	17型
8	表示	壁面ユニット内モニター	1	43型 ※設置器具継続使用
9	周辺機器	バーコードリーダー	1	有線
10	周辺機器	パワーディストリビューター	1	

5. サーバー室

No	区分	機器名称	数量	備考
1	映像保存	手術映像データ用ストレージ装置	1	実効容量：125TiB以上
2	周辺機器	ストレージ装置用無停電電源装置	1	

6. 移動式術野カメラアームカート

No	区分	機器名称	数量	備考
1	撮影	術野カメラ（カメラヘッド）	1	4K対応, 雲台付き ※取付金具必要
2	撮影	術野カメラ（制御部）	1	カメラコントロールユニット
3	表示	術野カメラ映像確認用モニター	1	21.5型（FullHD）

7. その他

No	区分	機器名称	数量	備考
1	編集端末	PC	2	ウイルス対策ソフト含む
2	周辺機器	PC用モニター	2	24型
3	周辺機器	キーボード, マウス	2	有線, 無線いずれでも可
4	周辺機器	クライアントソフトウェア, 編集ソフトウェア	2	
5	視聴端末	PC	4	ウイルス対策ソフト含む
6	周辺機器	壁面モニター	4	43型 ※取付金具必要
7	周辺機器	キーボード, マウス	4	無線
8	周辺機器	マルチビューアソフトウェア	4	



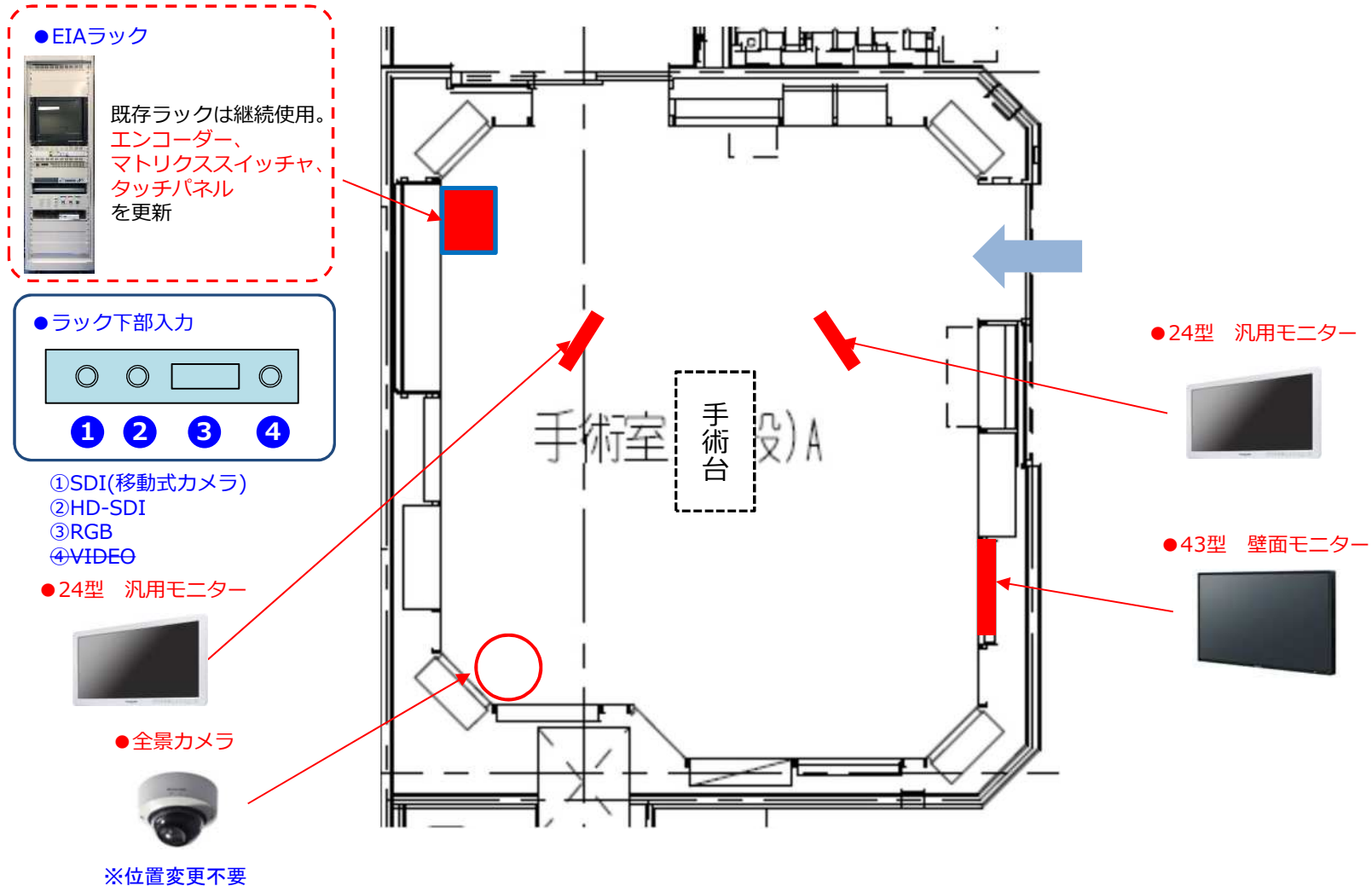
【別紙2】 手術映像管理システム機器 配置概要図

【OR A】更新システム機器配置概要



更新：全景カメラ、エンコーダー、マトリクススイッチャ、タッチパネル、24型モニター×2、43型壁面モニター

既存流用：EIAラック、ラック入出力端子

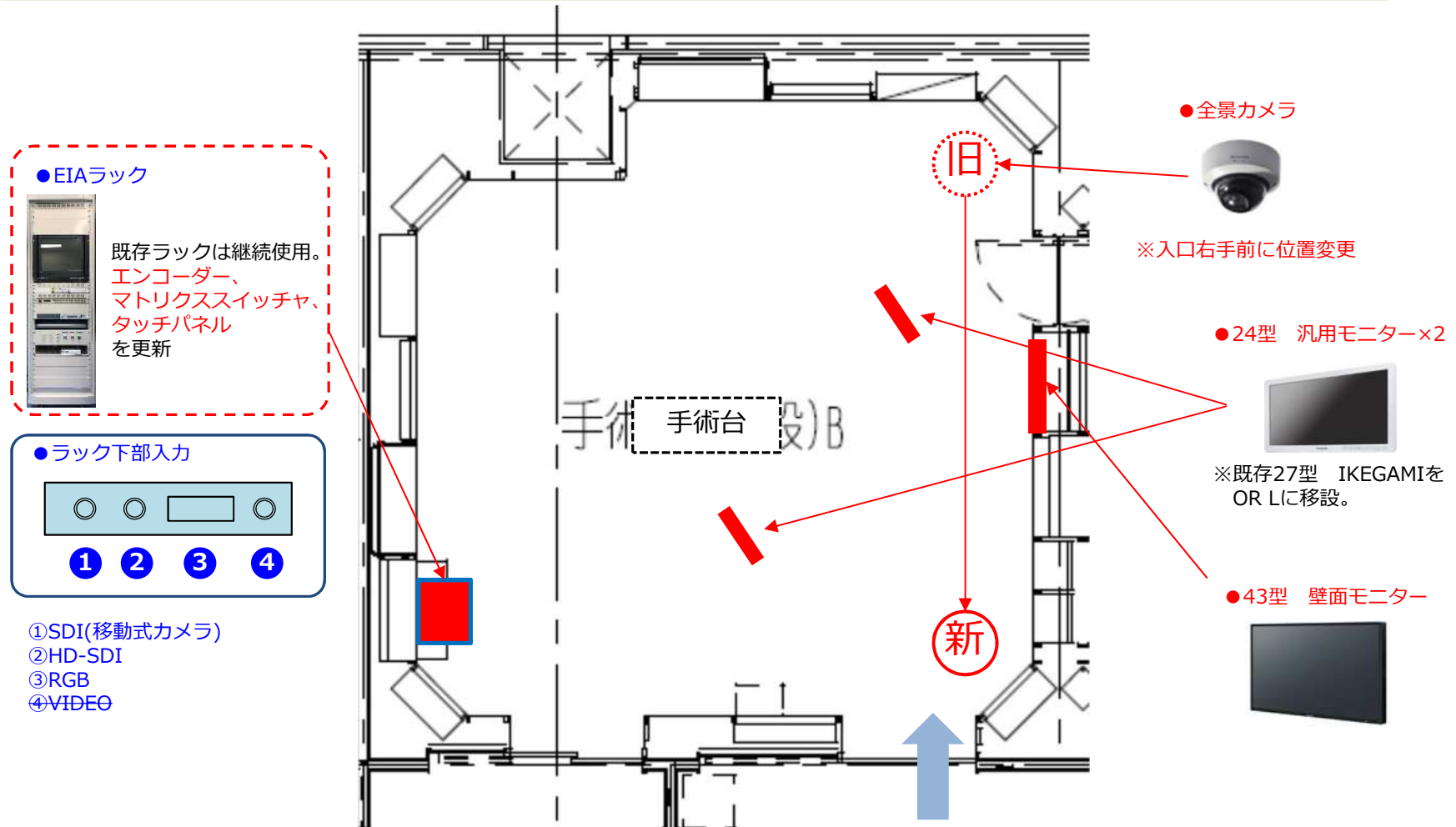


【OR B】更新システム機器配置概要



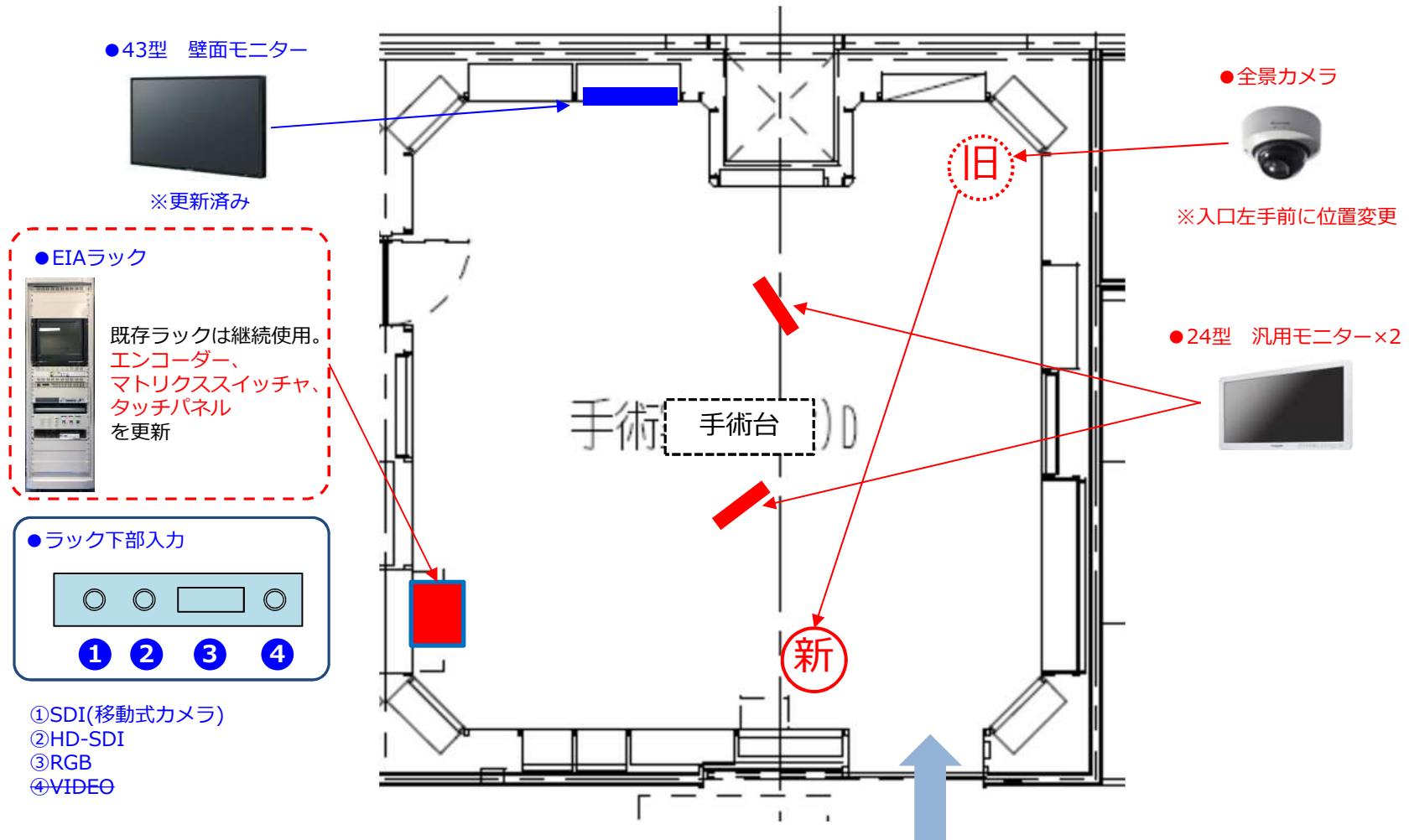
更新：全景カメラ、エンコーダー、マトリクススイッチャ、タッチパネル、24型モニター×2、43型壁面モニター

既存流用：EIAラック、ラック入出力端子 ※既存27型モニター IkegamiをOR Lに移設



【OR D】更新システム機器配置概要

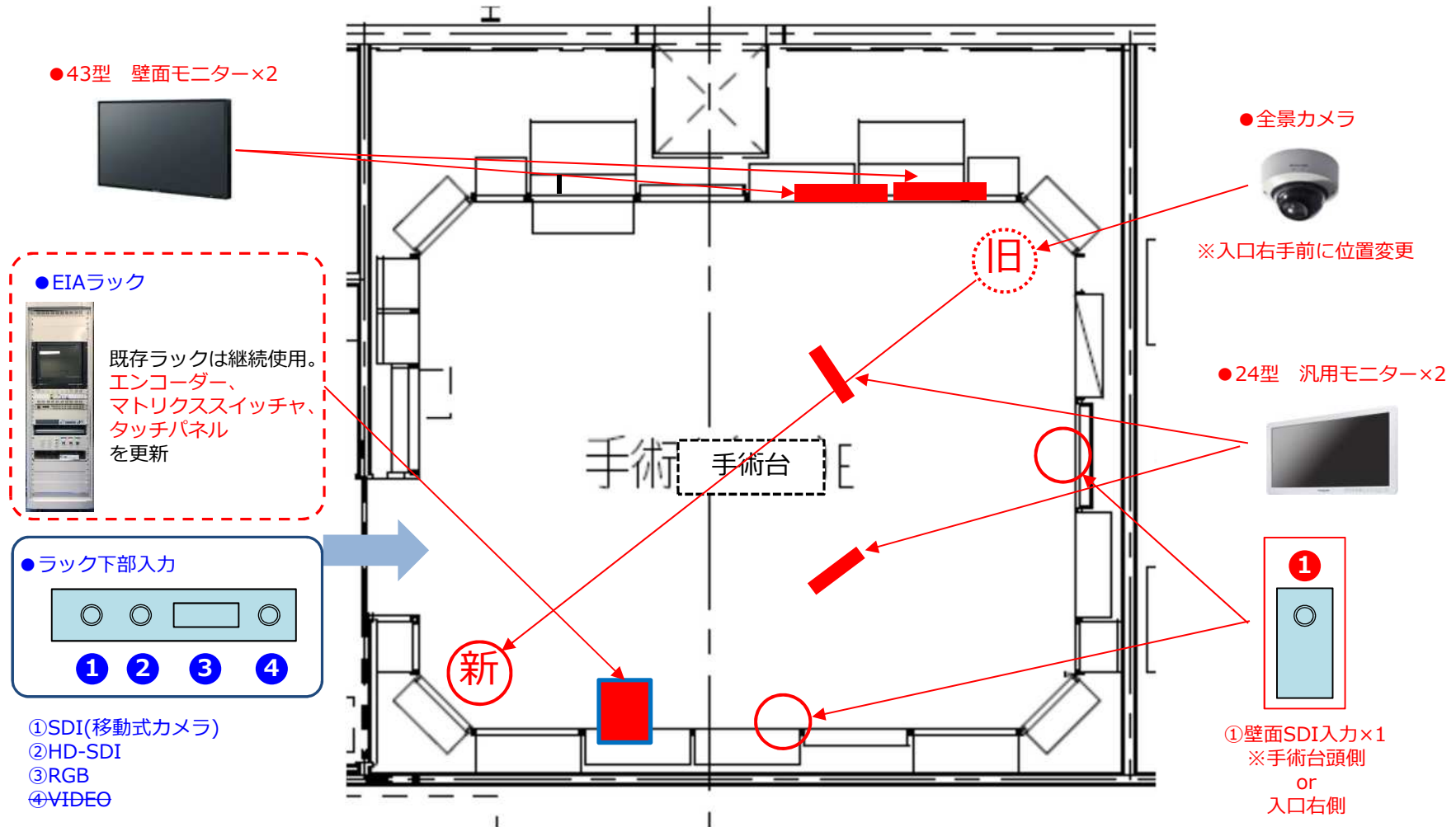
更新：全景カメラ、エンコーダー、マトリクススイッチャ、タッチパネル、24型モニター×2、
既存流用：EIAラック、ラック入出力端子、43型壁面モニター



【OR E】更新システム機器配置概要

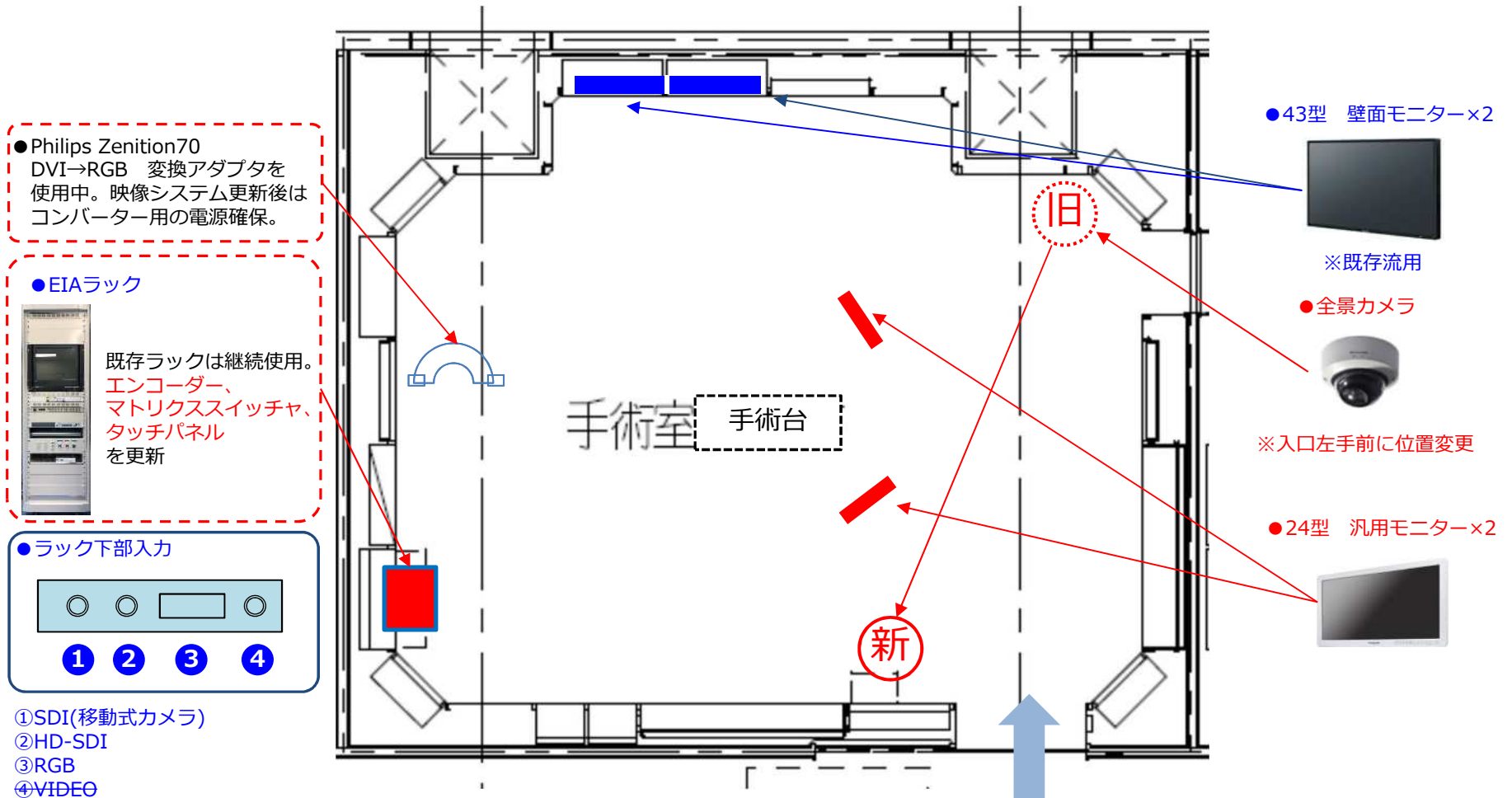
更新：全景カメラ、エンコーダー、マトリクススイッチャ、タッチパネル、24型モニター×2、43型壁面モニター×2、壁面入力端子×1

既存流用：EIAラック、ラック入出力端子



【OR F】更新システム機器配置概要

更新：全景カメラ、エンコーダー、マトリクススイッチャ、タッチパネル、24型モニター×2
既存流用：EIAラック、ラック入出力端子、43型壁面モニター×2

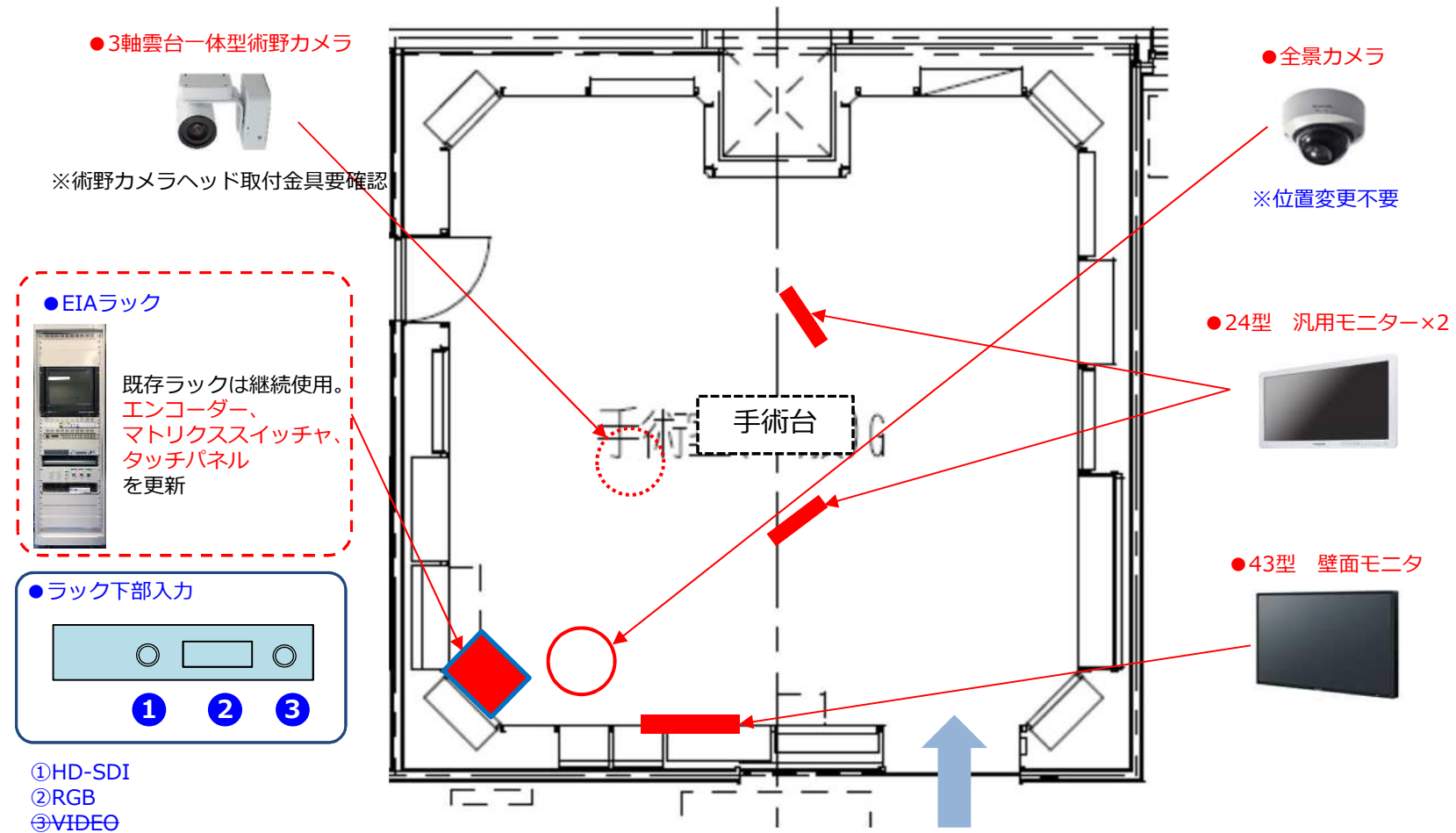


【OR G】更新システム機器配置概要



更新：全景カメラ、術野カメラ、エンコーダー、マトリクススイッチャ、タッチパネル、
24型モニター×2、43型壁面モニター

既存流用：EIAラック、ラック入出力端子



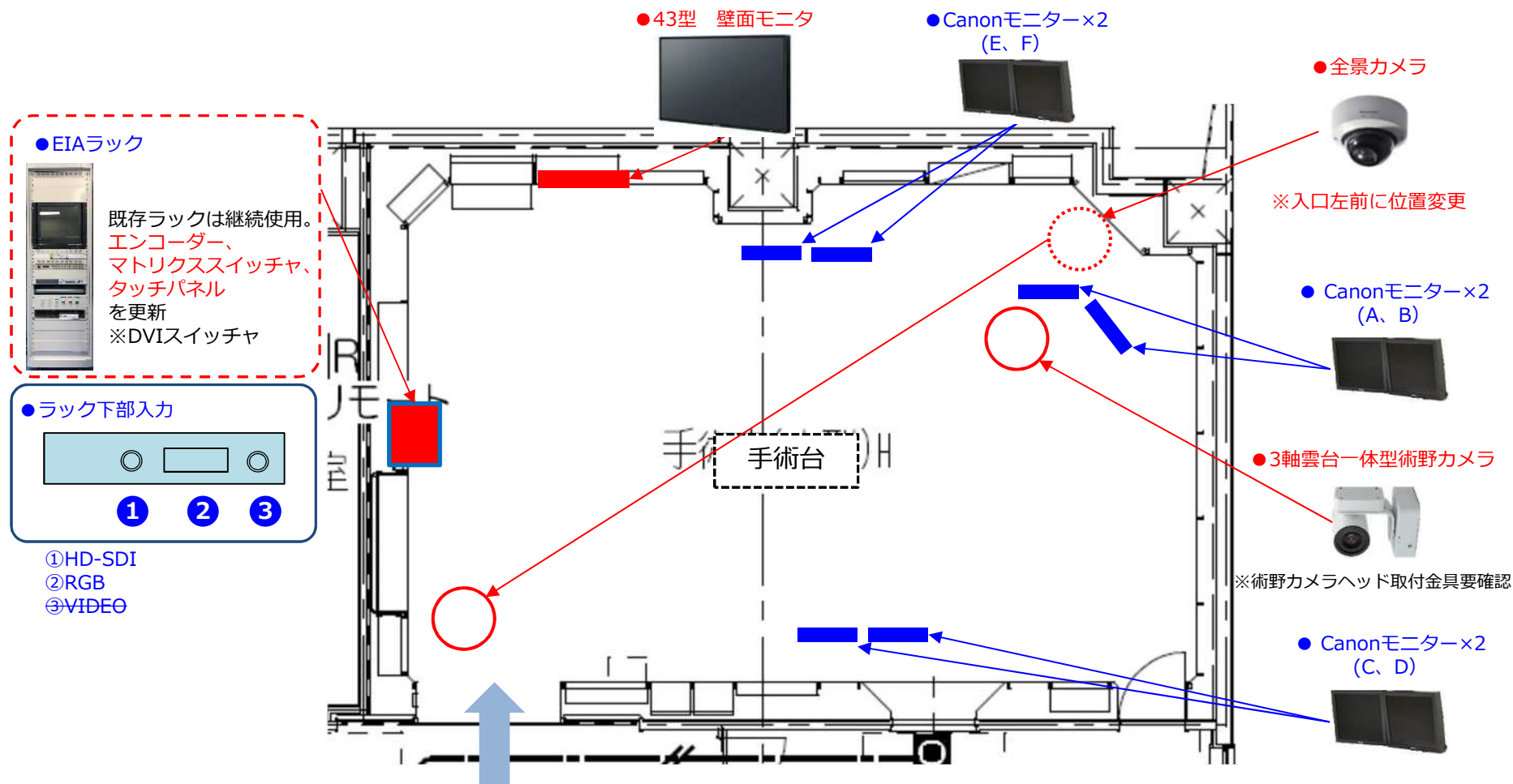
【OR H】更新システム機器配置概要

※Hybrid室



更新：全景カメラ、術野カメラ、エンコーダー、マトリクススイッチャ、タッチパネル、43型壁面モニター

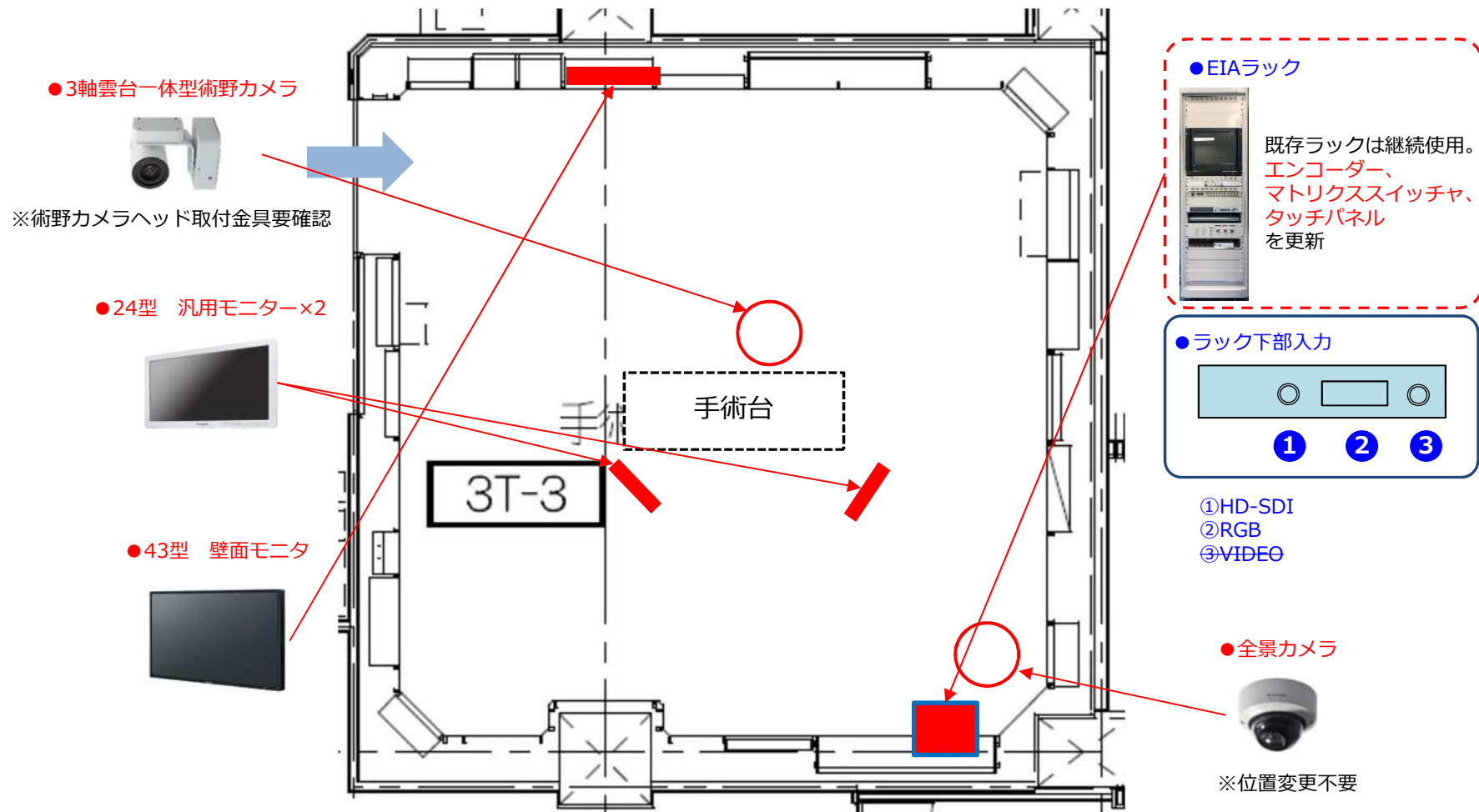
既存流用：EIAラック、ラック入出力端子、Canonモニター(A~F)×6



【OR I】更新システム機器配置概要

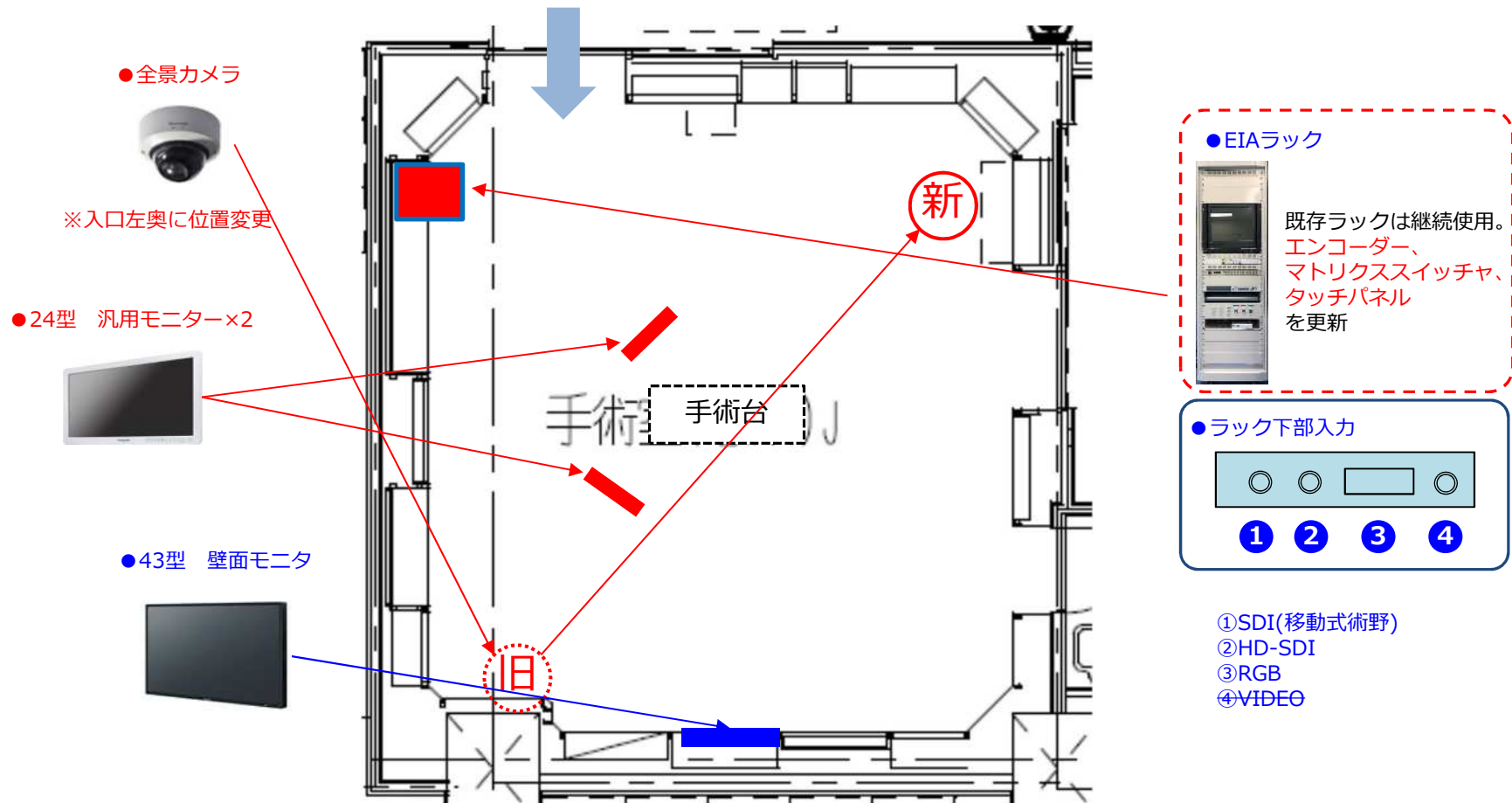
更新：全景カメラ、術野カメラ、エンコーダー、マトリクススイッチャ、タッチパネル、
24型モニター×2、43型壁面モニター

既存流用：EIAラック、ラック入出力端子



【OR J】更新システム機器配置概要

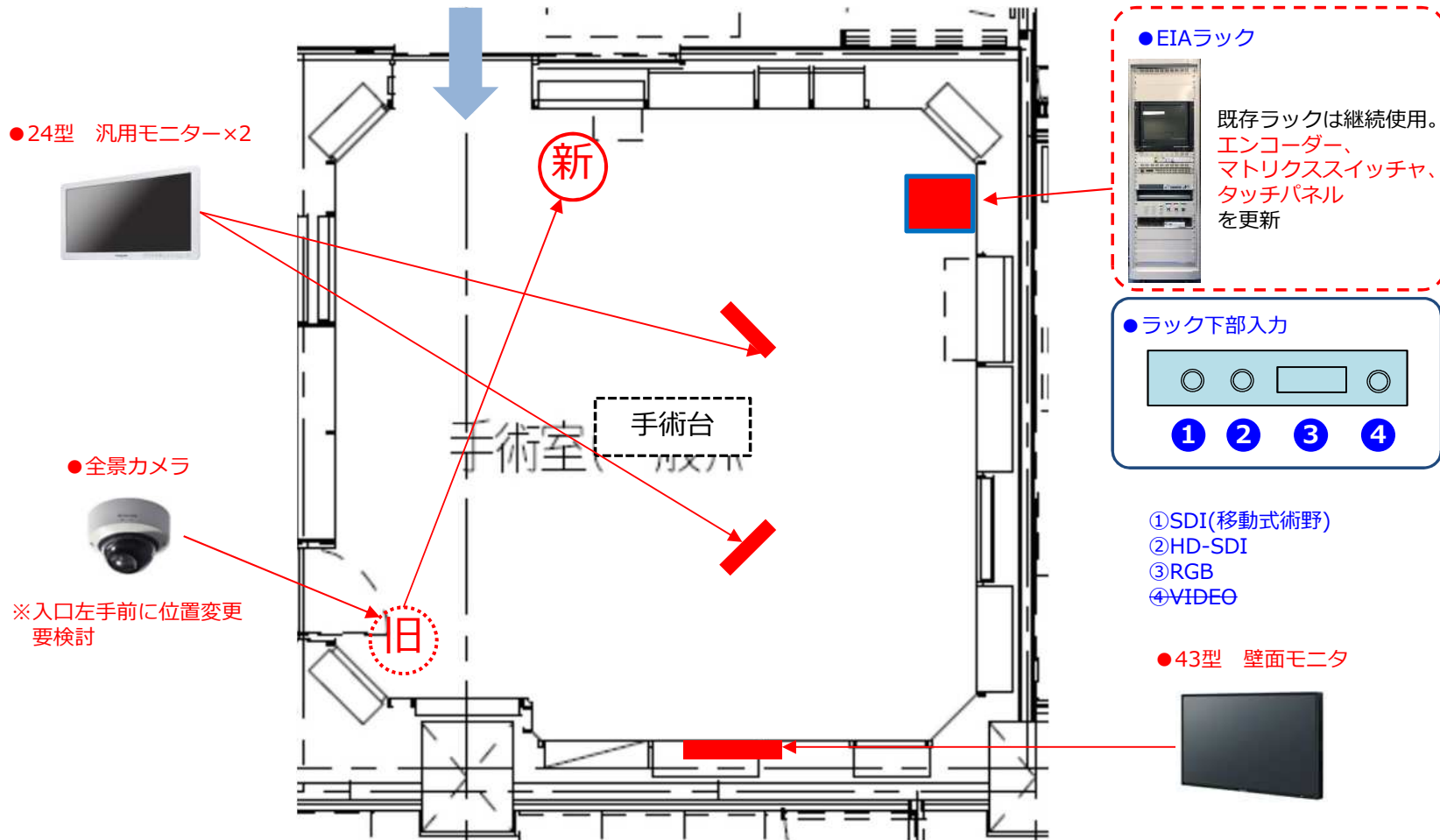
更新：全景カメラ、エンコーダー、マトリクススイッチャ、タッチパネル、24型モニター×2
既存流用：EIAラック、ラック入出力端子、43型壁面モニター



【OR K】更新システム機器配置概要

更新：全景カメラ、エンコーダー、マトリクススイッチャ、タッチパネル、24型モニター×2、43型壁面モニター

既存流用：EIAラック、ラック入出力端子



手術映像管理システム更新 参考明細書

1 ハードウェア・ソフトウェア・構築費用

(単位：円)

No	項 目 名	数量	単位	単価 (税抜)	計 (税抜)	備考
1	手術映像記録配信システム機器費	一	式			
2	設置作業費	一	式			
小計						

積算額 (税抜)	A 小計		再掲
積算額に係る消費税	B $A \times \text{適用税率}$		適用税率 10%
積算額 (税込)	A+B		